

器 07 内臓機能代用器  
一般医療機器 血液回路遮断器具 70548000

## 緊急離脱セットAG

### 再使用禁止

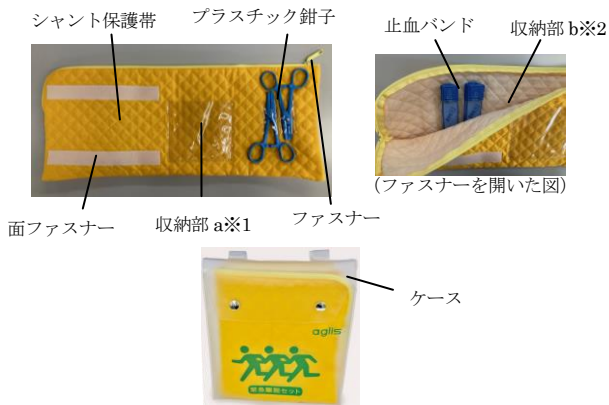
**【禁忌・禁止】**  
再使用禁止

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 概要

本品はプラスチック鉗子2本、止血バンド2本、シャント保護帯、およびケースからなる。

#### 2. 形状・構造



※1 必要に応じ回路キャップ、サージカルテープ等を収納する

※2 必要に応じ単回使用クラスI処置キット、透析開始・終了セット等を収納する

#### 3. 原材料

プラスチック鉗子 : ポリアセタール  
止血バンド : ポリウレタンゴム、ナイロン、ポリエステル  
シャント保護帯 : 綿、ポリエステル  
ケース : ポリ塩化ビニル

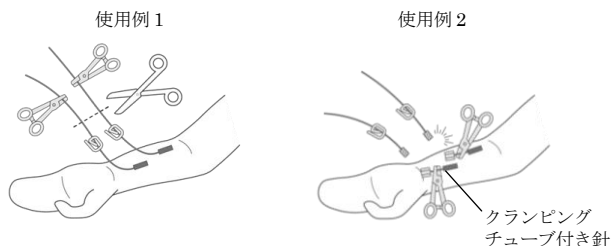
### 【使用目的又は効果】

血液透析中に災害などにより緊急避難をする際、必要な体外循環回路を遮断する器具および避難時に術部を保護するためのシャント保護帯等を組み合わせたキットである。本品は、腕シャントの患者への使用を意図した製品である。

### 【使用方法等】

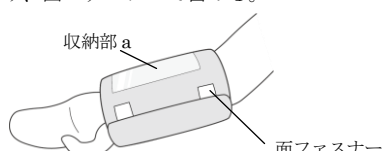
- 1) シャント保護帯をケースから取り出し、広げる。
- 2) 体外循環回路のクランプやプラスチック鉗子を用い、血液が漏れないように対策を行ったうえで体外循環回路の接続を解除する。

〈使用例〉



- 3) 必要な場合、穿刺部や体外循環回路をテープで固定する等の追加処置を行う。

- 4) 収納部 a のついた面を外側にしてシャント保護帯をシャント部位へ巻きつけ、面ファスナーで留める。



- 5) 避難後、安全を確保したうえで抜針処置を行う。止血バンドは止血操作の補助として使用できる。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 1) 穿刺針側にプラスチック鉗子が残る状態で離脱を行った場合、プラスチック鉗子を患者に手で持ってもらい等し、穿刺部が引っ張られることのないようにする。[プラスチック鉗子の重みにより抜針したり、プラスチック鉗子が外れたりし出血する恐れがある。]
- 2) シャント保護帯は腕シャントにのみ使用し、巻く際は締め付けないこと。
- 3) 止血バンドを使用する場合は、きつく締めすぎ指で触れてスリル(シャント血管の中を血液が流れる振動)が分かる程度にし、使用中は止血の状態を適宜確認すること。[患者の状態及び圧迫の程度によって、シャント閉塞、皮下血腫、出血、腫脹、疼痛、痺れ等の症状を併発する可能性がある。]
- 4) 止血バンドは、腕シャント以外の圧迫止血に使用しないこと。

### 【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- 2) 本品は難燃製品および防災製品ではない。火気に近づけないよう注意すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

直射日光、紫外線、高温、多湿、水濡れを避けて保管すること。

#### 2. 有効期間

製造日より5年間(自己認証による)

### 【保守・点検に係る事項】

日常的に変形、ひび割れ、動作の不具合等がないことを確認すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 株式会社アグリス  
福岡県八女市鶴池 477-1  
TEL 0943-30-1177